

ありがとう 緑のぬくもり 人へ社会へ

あなたとJAを結ぶ情報誌

ゆめのいまり



JA伊万里ホームページアドレス <https://jaimari.saga-ja.jp/>





「頑張りが結果に。みかん生産に誇り」

東山代町
(みかん)
(123アール)

平川 岩雄 さん (46歳)
ひらかわ いわお

佐賀県は日本でも有数のみかんの産地です。昨年には新しく開発された佐賀生まれのみかん「佐賀果試35号」が新ブランド「にじゅうまる」としてデビューし、今後を期待されています。

今回は温州みかんを栽培されている平川さんの園地を訪れ、みかん生産の魅力などを伺いました。

——みかんの栽培を始めたきっかけをお聞かせください。

昭和42年の国営事業をきっかけに、父が始めたみかん栽培を引き継ぐ形で農大卒業後に始めました。今年で27年目になります。現在は温州みかん、佐賀果試34号、佐賀果試35号、合計123aを栽培しています。

——栽培で特に気を遣うことや難しいことはありますか?

栽培においては、白いマルチを敷いた栽培をしています。敷くことで土壤の水分量を抑え糖度を上げることができます。また白色の効果もあり、光の反射で日光を全面に当てるることができます。さらにその光はスリップスなどの病害虫の抑制にも効果があります。水分管理に気を遣いますが、その分成果があるのでやりがいを感じます。

大変なことは、露地栽培を行っているので鳥獣害があります。特に鳥害は対策が難しいので良い方法がないか常に模索しています。

もくじ

contents

- レッツ!!園芸-888 2~3
- 表紙紹介 孫はかわいか 4
- ニュース&トピックス 4~7
- ミニPHOTOギャラリー 7
- 農政記事、市場レポート 6
- 11月の農作業だより 8~9
- お米をおいしく楽しもう 10
手軽に健康 手指体操
- 農政記事、インフォメーション 11
- 家庭菜園 12
- おいしいミルクレシピ 13
知りタイガーのJA虎の巻
- フルーツパラダイス 14
- 理事会報告 15
インフォメーション、おくやみ
- クロスワードクイズ 16
家の光12月号の主な内容
11月の「プレゼント」紹介
- PHOTOギャラリー 17
- おじゃましま～す班会、ナイスガイ 18
- はつらつ人生、組合員の声 19
- インフォメーション 20

11月の行事

event

- 2日 年金友の会グラウンドゴルフ大会
- 8日 いちご部会出荷販売会議
- 20日 第26回佐賀産素牛佐賀牛枝肉共励会
(畜産公社)
- 24日 JA伊万里枝肉共励会 (大阪)
- 25日 組合員訪問日
伊万里梨出荷販売反省会
JA伊万里枝肉共励会 (神戸)
- 27日 令和4年度佐賀牛生体共進会
(畜産センター)
- 29日 伊万里産佐賀牛枝肉共励会 (福食)
- 12月4日 第18回 農業まつり

※予定のため、変更の可能性があります。

——當農品目として、みかんの魅力は何でしょうか。

——みかんの栽培に関心がある方に一言お願いします。

みかんは手を加えれば加えた分応えてくれます。それがみかんの質と数量に反映されるのが魅力です。この数年は単価も安定価格で推移しているので収入面も安定した額が見込めます。

そして他の果実と比べると農薬の防除回数が少なく、費用を抑えることができます。

佐賀県では「にじゅうまる」(品種名「佐賀果試35号」という新ブランドの名前)も開発され、生産販売面での更なる期待もあります。行政やJAの補助制度や生産部会のサポートもありますので興味がある方はぜひお問い合わせください。



さが園芸888運動

チャレンジ! 活気あふれるさが園芸へ

さが園芸888運動

さが園芸888運動は、生産者やJA、行政等関係機関が連携し、令和10年度までに県内の園芸産出額888億円を目指す運動です。各種支援対策を通じて「稼げる農家」を増やし、さらに、それを目指す新たな担い手が確保されるという好循環の創出により、本県農業生産の拡大と生産者の所得増大を目指します。

※推進事業の支援内容や詳細な要件等は、JA、市町等にご確認ください。

第18回年金友の会ゲートボール大会

有田Aチームが栄冠に輝く！

J A伊万里年金友の会（雪竹勝太会長）は9月30日に伊万里湾大橋球場で、第18回年金友の会支所対抗ゲートボール大会を開きました。13チーム76名が参加し、秋晴れの良い天気の中、選手の皆さんはハツラツとしたプレーを展開しました。田代組合長はあいさつで「新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの開催となりました。皆さん心待ちにされたことと思います。楽しむことを1番にプレーしてほしい」と激励しました。

予選は4ブロックに分かれ、3～4チームによる環状リーグで試合は進みました。勝ち上がった4チームがトーナメント方式で争い、決勝は有田チーム同士での対決。激戦を制した有田Aチームが見事優勝を勝ち取りました。

同大会は、スポーツを通して年金友の会会員の健康増進と支所間の会員相互の親睦と融和を図るとともに、年金友の会組織の一層の飛躍、発展を図るために開いており、年金友の会主要行事の一つとなっています。

入賞チームは次のとおりです。



▲優勝した有田Aチーム



▲準優勝の有田Bチーム



▲3位の大川内Bチーム



▲熱戦が繰り広げられた大会

3位	【優勝】
【準優勝】	有田田
大川内	田田
B	B A



♥お孫さんの紹介

美心……スイミング、陸上、ソロバン、習字と真面目で頑張り屋の女の子。家でダンスや逆立ち等も見せてくれます。

美優……運動は苦手だけどスイミング、陸上と頑張っているマイペースな女の子。絵を描いたり塗り絵が好きで一緒に塗ろうと誘ってくれます。

煌……食べること、体を動かすことが好きで、大きくなったら野球選手が夢。今はスイミング、陸上を頑張っています。

♥お孫さんからおじいちゃん・おばあちゃんへメッセージ

いつも優しくしてくれてありがとうございます。
お米やお野菜作ってくれてありがとうございます。
これからも農業、看護のお仕事頑張ってね。

♥おじいちゃん・おばあちゃんからお孫さんへメッセージ

感謝の気持ちを忘れず、姉弟、友人達と仲良く元気に大きく育って下さい。
これからも勉強にスポーツ頑張ってね。

有田町二ノ瀬

みこ
栄原 美心ちゃん（9歳） 美優ちゃん（6歳）
こう
煌くん（6歳）

祖父 栄原 敏隆さん

祖母 秀子さん



牡羊座 【全体運】上昇運です。少しずつ状況が整ってきますから、慌てず機を見ましょう。旅行やおけいこ事の計画を立てると◎
(3/21~4/19) 【健康運】最近話題の健康法も試してみましょう 【幸運を呼ぶ食べ物】ニンジン

生産者の労力軽減のため職員一丸で作業



▲玉葱苗を広げる営農関係職員

J A伊万里は9月中旬からセルトレイ玉葱の播種ならびに育苗作業を行っています。令和4年は早生種（七宝早生7号）と中晩生種（ターザン）あわせて約1万500枚を計画。本所・支所の営農関係職員により播種されたセルトレイは、大坪町の育苗センターなど3カ所に丁寧に並べられました。11月中旬からの玉葱苗の出荷に向けて適切に管理、育苗されます。

園芸特産課の市丸孝行課長は「生産者の方々の労力軽減を目的に毎年行っています。今年はおかげ様でほぼ完売しました。玉葱の栽培でお尋ねの際は、各支所の営農技術員までご相談ください」と話しました。

佐賀県農協営農生活指導員協議会は9月27日に、ドウイング三日月で令和4年度営農生活指導員パワーアップ大会を開催し、東西松浦地区代表で園芸特産課の後藤公英係長が実践事例発表を行いました。

現場指導の強化と農家経営に対する指導能力の強化を目指すために開かれた同大会内の実践事例発表で「冬どり玉葱の取り組み」について発表され、高単価を見込める冬どり玉葱（シャルム）の定植時期を過ぎた後に「電照」を利用して収量、正品率が落ちずに栽培可能かなど2つの検証を行ったことを紹介しました。

後藤係長は「今回の発表で1位をとることができず残念だが、有意義な検証ができたと思う。検証の結果を活かし、稼げる栽培方法を農家の皆さんに紹介できるようこれからも調査、検証を継続していきたい」と話しました。



▲実践事例発表を行う後藤係長

冬どり玉葱の取り組みについて発表

営農生活指導員パワーアップ大会

令和4年産もも・すもも生産販売反省会

販売額7500万円達成、目指せ1億円

J A伊万里もも・すもも部会（山口博万部会長）は9月16日、南波多支所にて令和4年産も

・表彰が行われ、次の方々が受賞されました。
（敬称略）

も・すもも生産販売反省会を開催し、J A関係者、部会員など21名が出席しました。

ももは生産者の徹底した温度管理や病害虫対

策により、出荷数量、販売額、単価で前年を上

回る結果となりました。すももは着果不良等あ

りましたが生産者の努力により、前年以上の高

単価を確保できました。販売高はもも・すもも

合計で7500万円を達成することができまし

た。

山口博万部会長は「販売額7500万円達成は生産者やJ A関係者のおかげです。販売額1億円を目指して来年度も良い結果が出るように頑張ってもらいたい」とあいさつしました。

また、反省会の中で令和4年産の出荷共進会

【すももの部】
・最優秀賞
梅村 光昭
(南波多支所)
・優秀賞
小松 勝
(南波多支所)

【共進会にて受賞された皆さん】

和4年度
里もも・すもも 生産販売反省会
（南波多支所）

早熟早生みかん選果スタート



▲みかんの状態や形状を確認する選果作業員

J A伊万里みかん部会（柳本俊彦部会長）は10月4日、果樹特産センターで令和4年産早熟早生みかんの初選果を行いました。この日は生産者6名が約3トンのみかんを持ち込み、選果作業員はJ A担当職員より着色や状態の説明を受けた後、選果作業が始まりました。

初選果に先立ち、みかんの高値販売と安全操業祈願の神事が執り行われ、J A役職員や選果作業員らが出席。田代組合長は「今年は良い天気が続いた為、高糖度で高値を期待できる出来になっています。怪我などないよう十分に気を付けて選果作業をお願いします」と話しました。

令和4年産の販売目標を加工品も含め、販売数量180トン、販売額2580万円に設定。今回の早熟早生に続き、一般早生、中生、普通種とリレーし、1月末まで九州内市場を中心に出荷販売していきます。

高品質みかんを出荷、高値販売目指す



年金友の会会員へ長寿祝い贈呈

100歳おめでとうございます

J A伊万里は、令和4年度に100歳を迎える年金友の会会員22名に長寿祝いの品を贈呈しました。大正11年4月2日から大正12年4月1日に生まれた方が対象。そのうち、面会可能な方について9月21日に訪問して、田代組合長が「おめでとうございます。これからもお元気で長生きしてください」と声をかけてお祝いの品を手渡しました。



今回お会いした会員の皆さんは、とても元気に毎日を過ごされているそうです。訪問した2名の方と記念撮影をしましたのでご紹介します。

J Aバンク佐賀金融事業委員会とJA佐賀信連は9月27日に、佐賀市文化会館で令和4年度JA年金友の会佐賀県大会を開催しました。同大会の中で、地域の皆様に選ばれる金融機関として、JAならではの「ふれあい」「助けあい」活動を通じた豊かなくらしを応援するため、「生き甲斐」・「健康」・「仲間」づくり3活動の支援など4つの事項の実現を目指すことを宣言しました。

また、令和3年度「JA年金友の会」会員増強運動表彰が行われ、次の支部が受賞されました。

◆優績支部表彰
・最優秀賞 有田支部
・優秀賞 西有田支部
◆JA年金友の会紹介表彰
・功労賞 有田支部
西有田支部
◆シェア部門支部表彰
・功労賞
伊万里市管内支部



▲最優秀賞を受賞するJA伊万里年金友の会連絡協議会の雪竹勝太会長（前列左）と山口孝久副会長（前列右）

有田支部が最優秀優績支部を受賞！

J Aバンク佐賀金融事業委員会とJA佐賀信連は9月27日に、佐賀市文化会館で令和4年度JA年金友の会佐賀県大会を開催しました。同大会の中で、地域の皆様に選ばれる金融機関として、JAならではの「ふれあい」「助けあい」活動を通じた豊かなくらしを応援するため、「生き甲斐」・「健康」・「仲間」づくり3活動の支援など4つの事項の実現を目指すことを宣言しました。

また、令和3年度「JA年金友の会」会員増強運動表彰が行われ、次の支部が受賞されました。

JA伊万里女性部（黒川茂美部長）は9月20日に本所婦人の家でレディースカレッジのITコース開校式を行い、事前に募集した女性部員17人が参加しました。これはパソコンやスマートフォンの使い方や知識を学びながら部員同士の交流や仲間作りを目的に開校されたものです。

初回は家の光協会九州支局次長の岡本譲氏を講師に招き、初めてのスマートフォン講座が開かれ、操作の基本やQRコードの使い方などを学びました。

参加した女性部員は「知らないことを分かりやすく学べてとても良かったです。普段、人に聞きにくいことを気軽に聞ける良い機会でした。次回のパソコン講座も楽しみにしています」と話されました。

今回初めて開校した同講座は短期集中型で行われ、10月末までパソコン講座を5回開催、11月以降はスマートフォン講座を開催する予定です。



▲岡本講師（右）と受講する女性部員皆さん

スマートフォンやパソコンの使い方を学ぶ

レディースカレッジコース開校式



▲多くの方に来場いただきました

J A伊万里は10月13日～15日の3日間、本所3階にて「2022ジュエリーフェア in JA伊万里」を開催しました。新型コロナウイルス感染予防対策を十分に行い、期間中のべ574人が来場されました。会場ではジュエリー・腕時計・バックなどの展示販売の他、指輪のサイズ直しやネックレスの糸替えなどのメンテナンスサービスも行われました。

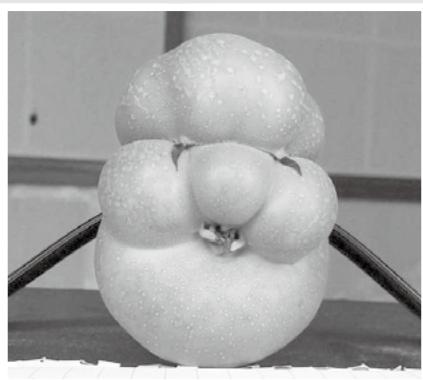
ふれあい生活課の飛松隆司課長は「組合員・利用者の豊かな装いと提案を目的に毎年開催しています。来場者からは『来てよかったです！』と言葉をいただきとても嬉しく思います。更なる満足度向上のため、今後もより良い商品の展示、サービスを行っていきたい」と話しました。

来場者は輝くジュエリーや服、靴などをゆっくり見て回り、楽しい時間を過ごされました。



双子座 【全体運】中旬までは計画的に動けます。仕事や学習の時間を詰め込んで。下旬は自由な時間を楽しみましょう。外出も吉
（5/21～6/21）【健康運】体力アップの好機。ハードなメニューもOK 【幸運を呼ぶ食べ物】ホタテ

PHOTOギャラリー



▲東部支所（大川）の松本義隆さんの果樹園で珍しい梨（甘太）が見つかりました。見た目が七福神の神様のように見えます。これから神棚に飾られているそうです。



▲東部支所（大川）の谷口里実さん宅に植えられているあけびです。1つの枝から20個ほどのあけびがなつていて、存在感がありますね。



▲農薬等の回収作業（中部営農センター）

J A伊万里は10月12・13日の両日に各営農センターで、古い農薬・農薬空容器の回収を行いました。これは廃棄物処理法で適正処理が必要となる廃棄物を、JAが一括回収し処理業者への引き渡しを行うものです。各営農センターに持ち込まれた古い農薬・農薬空容器は職員が種類ごとに分別・計量して梱包。その後、立花町の資材センターに集約し処理業者に引き渡されました。

生産資材課の川原義章課長は「毎年行っている農薬回収だが、年々回収量は増えてきていて、組合員の皆さんも適正な処理、回収について周知されてきていると感じています。今後も適正処理にご協力いただけるよう努めたい」と話しました。

伊万里梨栽培は120年以上の歴史があり、先人達の知恵と努力により様々な困難を乗り越えて現在の産地が構築されています。今ではハウス・トンネル等の施設率が全国随一です。特に主力品種である幸水梨（全体の6割以上）においては9割を超える施設率となっています。そのため他産地より早期出荷が可能となり、8月盆前（特に7月）までに出回る梨のシェア率は全国1位です。産地一体となり他産地の一步先をいく取り組みと「味」にこだわった栽培が伊万里梨ブランド確立と有利販売に大きく繋がっています。

令和4年産梨出荷販売も終盤となつてきました。本年産は6月30日のハウス幸水梨から始まりました。幸水梨を中心とする8月盆前までの梨販売は、他産地の出遅れや競合品目の不調などに加えて事前販売商談が功を奏し、昨年を大きく上回る高単価推移となりました。しかし、高単価推移により販売店舗での売価帶も高く、荷動きは決して良いとは言えない状況で盆後の梨販売へと進んでいきました。案の定、鈍い荷動き状態時に出遅れていた他産地梨出荷が集中し一気に飽和状態となつてしまい、そこへ度重なる台風襲来によつて状況は更に悪化してしまいました。全国市場に北から南の梨が滞留し身動きが取れない状況が硬直化し、苦しい販売と相場展開になりました。

J A伊万里管内の果実から周年を通して季節を感じることができます。我々販売スタッフは生産者から預かった品物を販売する上で思いは生産者と同じです。生産意欲に繋がる販売を実践し伊万里果実から季節を感じ続けるよう邁進します。

流通販売課 池田貴広

レポート

伊万里梨販売終盤、秋冬果実販売へ

秋冬果実販売へ

10月に入つても夏さながらの暑い日が続いていましたが、ようやく秋らしい気候となつてきました。道沿いでは稲刈り風景が秋を感じさせてくれます。気温も一気に下がつたことで体調を崩しやすい季節です。体調管理には十分注意していただきたいと思います。

本年産は8月盆以降悪条件が重なり一時期厳しい状況となりましたが、最終的な数量、販売金額とともに昨年以上となる見込みです。施設率を活かした早期出荷と幸水梨を主体とした品種構成という産地特性が結果に大きく繋がつたといえます。

今後は梨産地が減少傾向にある中で残った産地に更に需要が集中し、価格も安定していく事が予想されます。更なる産地向上と安定化を図り生産者メリットを確保していくためにも様々な環境や状況により生じる問題や課題を迅速かつ確実に対応していく必要があります。本年産出荷販売における問題や課題もしかりです。今ある伊万里梨ブランドを更に高め、最大限の生産者メリット確保に向けた取り組み強化を図つてていきます。

これから本格的に始まっていく秋冬果実についても同様です。時期や環境の変化によつて生じる様々な問題や課題に対する対応力が今後の産地形成に大きく影響し、小さな問題でも迅速に対応することが生産者メリットに繋がつてきます。

J A伊万里管内の果実から周年を通して季節を感じることができます。我々販売スタッフは生産者から預かった品物を販売する上で思いは生産者と同じです。生産意欲に繋がる販売を実践し伊万里果実から季節を感じ続けられるよう邁進します。



蟹座

【全体運】好調運です。あなたの存在が難しい問題を解決に導き感謝されそう。笑顔と誠意が幸運の鍵。華やかな場にツキ（6/22~7/22）

農産		
品目	主要管理	管理のポイント
●水稻	○令和4年産の概況	・9月15日現在の作付統計作柄調査において、佐賀県については「やや不良」と発表されました。 管内におきましては、早生～中期「夢しづく」は平年並み。普通期については最後の台風被害(長時間の強風による枯渇萎凋ほか)により平年より「やや不良」になると見込まれます。そのほか「紋枯れ病」が多く見られ要因のひとつとして挙げられ、トピヨロウンカによる坪枯れも一部発生しております。
●大豆	○収穫に向けて	・刈り取りは、成熟具合を見て11月中旬頃から開始する。 ※莢(さや)を振ってカラカラと音がすれば適期 ・雑草や青立ち株は、必ず収穫前に必ず取り除くこと。
●大麦	○令和5年産作付けについて	・麦の播種時期は11月上旬～12月下旬。(令和5年産はサチホゴールデンを全域に作付けします) ・裏作の麦作付で、所得の増大を図る。 麦種子消毒については、「網斑病」「斑葉病」の対策として、「トリフミン水和剤」を必ず使用する。 ・種子消毒を行う。PH調整の為、ミネラルGを200kg/10a散布する。 ※宗政酒造とタイアップし、JA伊万里ブランドの焼酎を販売しています。消費宣伝もお願いします。

園芸		
品目	主要管理	管理のポイント
●タマネギ	○本田準備及び土作り	・早期準備を基本に天候と土壤水分の状態を見て、堆肥や土壤改良剤を投入し、耕うんを行う。 ・12月の降雨は圃場が乾かないで、早めにうね立て後除草剤等で雑草対策を行う。 ・水田では、弾丸暗渠を必ず実施し、排水対策を行う。
	○定植時の注意点	・定植適期については葉数4枚程度、草丈30cm～35cm、1本重5～7gが理想。 ※浅植え・深植えには注意する。(適正は3cm)
●キヌサヤ エンドウ	○整枝・誘引	・過繁茂の圃場は枝の整理を行い、秀品率向上に努める。 ・30cm間隔で横ひもを張り枝の倒れを防ぐ。
	○かん水	・土壤乾燥が酷い場合は花落ち、さや落ちの原因となるため、土壤乾燥はさせないこと。晴天が続く場合は5日おきに株元かん水を実施する。 ※かん水については朝もしくは日中に行い、夕方は地温低下を招くため控える。
	○追肥	・適時行い、肥切れに注意する。 (一度樹勢が落ちると回復するのに時間を要してしまうため、10～14日おきに実施する) ・1a当り2kg施用する。
	○病害虫防除	・ウドンコ病、ヨトウムシ等を重点に防除する。(予防を基本に定期的に行う)
●ブロッコリー	○追肥・中耕土寄せ	・花蕾を確認したら、追肥・中耕を行い、樹勢の維持と花蕾の肥大を促す。
	○病害虫防除	・アオムシ、ヨトウムシ類は、成長すると薬剤が効きにくくなるため早期防除に努める。 ・ベト病・黒腐病の発生が多いため、リドミル、銅剤等での予防防除を行う。
●抑制カボチャ	○収穫	・収穫は開花後60日程度で外観を目安として必ず試し切りを行い、収穫を開始する。
	○貯蔵・出荷	・花芽検鏡結果を参考に、不時出蕾か頂果房か自分の圃場はどうか見極める。
●いちご	○温度管理	・いちごさんは、着色期にハウス内が低温になると、色がつかない「まだら果」が発生するので、最低温度が8～10°Cになる11月中旬には夕方からの閉めこみで保温を開始する。
	○かん水	・株元・畦肩を乾燥させないようにする。乾燥すると新葉が停滞する。
	○追肥	・マルチ被覆前・マルチを下ろす前に畦肩に追肥を行う。
	○ダニ防除	・いちごさんはダニの発生が多い。葉裏にも薬液が着くように丁寧にダニ剤散布を行う。 グレーシア乳剤2,000倍 ダニオーテフロアブル2,000倍
	○電照	・新葉の草丈が低下したら開始する。(日々の観察が大事。11月下旬に2果房出らい前の時期) ・11月の目標草高 20cm
●露地みず菜	○計画的生産・管理	・低温時期が需要の伸びる時期であり、この時期に出荷できるようマルチやトンネル資材を活用し、計画的な生産・管理が必要。
●アスパラガス	○病害虫防除	・斑点・褐斑病に注意。最終防除を徹底する。(収穫終了後アミスター20フロアブル)
	○茎葉維持管理	・整理はせず放任する。液肥による追肥、かん水、防除、葉面散布等により刈り取りまで健全な状態を維持する。 ・若茎については、放任すると無駄に養分を使ってしまうため、出てくるものは最後まで収穫・整理を行う。
	○温度・かん水管理	・収穫終了後はできる限りハウスを開放し、低温にあわせる! ・かん水は夕方に行い、地温を下げ、貯蔵根へ養分転流を促す。



獅子座

【全体運】頑張るほど空回りしてしまうときはあるもの。肩の力を抜いてみて。視点を変えると意外な解決策に気付けるはず

(7/23～8/22)

【健康運】チームでできる運動がお勧め。競技参加も吉

【幸運を呼ぶ食べ物】ハクサイ

農作業だより

11月

果樹・特産		
品目	主要管理	管理のポイント
●梨	○施肥	・元肥は12月下旬～1月中旬を中心に施用する。
	○紋羽病	・フロンサイド500～1,000倍をかん注する。1樹当たり50ℓ程度の量をかん注する。
	○病害虫防除	・落葉処理を行い、越冬密度を減少させる。 ・黒星が多発した園は、落葉直前にキノンドー及びチオノックFLを散布する。
	○整枝・剪定	・2月いっぱいに終了する作業計画を策定する。 ・徒長枝は出来るだけ早くせん除する。
●ぶどう	○元肥	・根が活動する11月上旬までに、チッ素成分で4kg程度を目安に施用する。 (樹の状態に応じて調整する)
	○土づくり	・収穫終了より、秋根の発生が始まります。出来るだけ早い時期に、堆肥(2t/10a)等の投入を行いましょう。 ・部分深耕や中耕は根を切り過ぎないよう注意する。(1～2年おきに計画的に行う)
	○改植と品種更新	・間伐樹に関しては、早期に伐採を行う。また、高齢樹や低生産樹の更新も行う必要がある。
●みかん	○収穫	・品質のバラツキを少なくするため、分割採取の徹底と傷果防止のために二度切りを徹底する。 ・成り口の輪状芽(コブ)を切り落とさないように注意する。 ・自家選別を徹底し品質、着色基準の遵守による出荷を励行する。
	○防腐剤の散布	・ペフトップジンフロアブル1,500倍、またはベンレート水和剤4,000倍+ペフラン液剤2,000倍 (ベンレートを先に溶かす)
	○秋肥の施用	・11月上旬までにみかん美人を10a当たり4～7袋施用する。 ・品種系統により施用量を調整する。
	○浮皮対策	・シリカブロー1,000倍(3～4分着色時)
	○病害虫防除	・ハダニ……オマイト水和剤750倍
●うめ	○整枝・剪定	・樹形は3本主枝の開心自然形とし、内向枝や混雑部の徒長枝は除去する。 ・主枝・亜主枝の先端は、一本立ちにし、先端部を強く切り返す。 ・12月いっぱいに終了する。
	○土づくり・排水対策	・樹勢回復の為、土壤改良剤や完熟堆肥の施用を行う。 ・土壤条件が悪い園地は排水対策を行う。
	○苗木の植付準備	・補植や改植を計画している園地は、客土の運搬など植床の準備を行う。
●キウイフルーツ	○収穫・出荷	・収穫後すぐに袋に詰め2℃以下で予冷する。果実表面が濡れたまま貯蔵すると腐敗果が発生しやすくなるので露と雨に注意する。
	○元肥	・11月上旬と下旬にそれぞれキウイ配合を3袋ずつ施用する。
	○かいよう病対策	・11月上旬および下旬の2回 ICボルドー66D 50倍
●茶	○土作りの徹底	・新根の生育期ですので極端な深耕は控える。 ・茶園によっては樹勢低下が見られますので有機物の投入を行う。 ボカシ堆肥10a/2tを計画的に投入する。
	○秋整枝後の防除	・越冬ダニの防除有無により翌年の発生に大きく影響するので必ず防除を行う。 11月上旬、マシン油乳剤(97%)を100倍で10a当たり400ℓ散布する。 ※赤焼病が発生する園では使用しない。

畜産		
品目	主要管理	管理のポイント
●繁殖牛	○飼育管理の徹底	①稻わら作業に時間を費やし、敷料の交換、飼槽の清掃、削蹄、生体の手入れなど肝心な基礎管理が不十分になる時期なので、飼育管理を徹底する。 ②涼しくなると、食い込みもよくなる。しかし、暑いときに食べなかった牛に多くやりすぎると、肝臓に負担がかかり急性肝炎になる恐れがあるので注意する。 ③肥育前期の牛については、良質粗飼料を多給し、中期では濃厚飼料を充分食い込む体作りをする。 ④肥育中期の観察を十分に行う。食い込みが落ちた牛は治療をする。 (肥育中期食い止まり対策) 肝臓機能強化剤 : ウルソー(粉)、パンカルG(粉) ビタミン剤 : デュファゾール、ネオドリンク PH調整資材 : アルカリックスP(鉱塩・重曹を含む)アシドーシス予防 ヘイキューブ給与
	○肥育素牛の導入	素牛が不足の中、経営に合った素牛購買をお願いします。



電気炊飯器で簡単においしく炊飯できるこつ

今回は消費者が知りたいお米情報の中で圧倒的に関心が高い、「簡単においしく炊飯できるこつ」についてです。

電気炊飯器はスイッチを押せば後は全自动です。炊飯のこつは人の手が加わる場面に限られます。(1)洗米(2)浸漬(3)ほぐしの三つです。

(1)洗米……お米は優しく洗います。米粒の割れを防げますし、何よりもお米の味を損ないません。実は白米の部分とぬか層の間には「亜糊粉層(あこふんそう)」という層があり、うま味成分が多く含まれています。これを残すのがポイントです。

(2)浸漬……電気炊飯器の取り扱い説明書に「浸漬は不要です」と書かれていますが、浸漬自体が不要なのではなく、電気炊飯器では浸漬時間も含めて「炊飯」となっていることです。浸漬の目的は二つです。一つは熱を十分に米粒に伝えるため。水を介して中までしつかり熱が伝わり、でんぶんがアルファ化(軟らかくなること)されるのです。もう一つはでんぶんを糖化させる酵



素「アミラーゼ」を活性化させるためです。

そしてこれらの大前提となるのが冷たい水を使うことです。実は冷水に長時間漬けた方が、水がより深く米粒の中まで浸透します。温水の方が早く浸透しますが、より深くとなると冷水の方が勝るのです。

アミラーゼは水温が40~60度くらいで最も活性化されます。炊飯時にこの時間帯を長くするのがポイントです。そのため冷水から炊飯を始めた方が良いのです。

なお、浸漬した場合は炊飯モードが変わることがありますので、取り扱い説明書をご確認ください。

(3)ほぐし……冷気をご飯粒に当て表面をパリッとさせることが目的です。ほぐさないと食感が悪くなります。この工程ではご飯粒をつぶさないように注意が必要です。



つぼ 手三里

手の甲側、肘を曲げたときにできる横じわから、親指側の骨に沿って手の方向に指3本分のところにあります。軽く押すとじんわりとした痛みを感じます。

つぼの刺激と筋肉の動きは呼吸に合せて行います。どこでもできる簡単な体操を通して、丁寧に自分の心と体に向合う時間をつくり、年末に向かいましょう。

つぼの刺激と筋肉の動きは呼吸に合せて行います。どこでもできる簡単な体操を通して、丁寧に自分の心と体に向合う時間をつくり、年末に向かいましょう。

年末に向かってますます頑張りたい季節です。パソコンやスマートフォン(スマホ)の操作、重たい荷物を運ぶなど、知らず知らずのうちに手指、腕を酷使しているかもしれません。ここで一度心身の調子を点検し、整えてガス欠を防ぎましょう。今回は、万能つぼ「手三里(てさんり)」を使った手指体操をご紹介します。首や肩の凝り、腰痛、背中の痛み、胃腸の不調、吹き出物やにきび肌、歯痛、眼痛、喉の痛みなどの緩和、さらには不安、落ち込みといった精神的な症状にもお勧めです。

ポイント

息は口から吐き、鼻から吸います。体操は呼吸に合わせ、1回につき20秒ほどかけてゆっくりと行います。

腕のつぼ刺激でたまつた疲れをスッキリ!

基本の動き



- (1)右肘を曲げて、左手でつかみます。左手の親指は右腕の内側に、中指は手三里に当たるようなポジションです。
- (2)手三里を押さえ、息を吐きながら右手のひらを半回転させ前へ向けています。
- (3)右腕を前へ伸ばして指先を開き、息を吐き切ります。息を吸いながら(1)に戻ります。3回行ったら左腕に替え同じ動きをします。



天秤座 【全体運】のんびり過ごせます。趣味の時間を充実させ創作活動に力を入れるのも良さそう。おいしいものを食べて運気アップ

(9/23~10/23) 【健康運】記録更新のチャンス! 準備運動はしっかりと【幸運を呼ぶ食べ物】カブ

林修先生と学ぶ みんなの食料安全保障

世界情勢の激変で、日本の「食」のリスクが拡大しています。

日本の食料自給率は、わずか38%※。食料の約6割を、輸入に頼っているのです。そして今、日本の「食」は、ウクライナ情勢という新たなリスクに直面し、世界の食料価格の高騰に、さらに拍車がかかっています。「食料は、安く、いくらでも輸入できる」。そんな時代は、もう過去のものになったと言っても、過言ではないでしょう。

※2021年・カロリーベース



JAグループサポーター
林修

日本の「食」と「農」を支え、
未来につなぐ「国消国産」。

では、いざという時に食料が不足しないためにはどうすればよいのでしょうか。その答えを、JAグループは「国消国産」として提唱しています。「国消国産」とは、「国」民が必要として「消」費する食料は、できるだけ、その「国」で生「産」する、ということです。

適正な価格で「国消国産」を進める。
それが「みんなの食料安全保障」。

生産者を支え、日本の「食」を未来につなぐために、私たちもまた意識を変えていくことが求められています。できるだけ国産のものを手に取り、食べることが、私たちにできる「国消国産」の実践であり、日本の生産者を応援することにつながります。それが私たち「みんなにできる食料安全保障」と言えるでしょう。



耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ

生産資材の高騰が続き、日本の農業は苦境に立たされています。

世界情勢の変化は今、農業の現場に、大きな問題をもたらしています。肥料、家畜の餌、燃料などの資材価格の高騰が、経営を直撃しているのです。このままでは農業を続けることが難しいという、生産者の皆さんのお深い声も聞こえてきます。

「JAタウン」で旬の農畜産物を 今だけ送料無料で。

<https://www.ja-town.com/shop/e/ekokusho/>

期間 2022年10月13日から11月末日まで

※既定数に達した場合、早く終了することがあります。



おいしさ日本と暮らそう
JAタウン



みんなのくらしと地方競馬 ウェブ de 畜産フェア 2022

佐賀競馬に関するクイズに答えて
おいしい畜産物を当てよう！

佐賀競馬を応援してくださる皆様に日ごろの感謝の気持ちを込めたプレゼントフェアを開催いたします。

クイズに答えると抽選で249名様においしい佐賀県産畜産物、九州県産畜産物が当たります！

応募は①畜産協会ホームページ応募フォーム②Eメール（電子メール）③ハガキにて承ります。

なお、当選者と当選畜産物の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。
たくさんのご応募お待ちしております。

クイズ

わたしの名前は何でしょう？
(佐賀競馬場移転開設50周年記念イメージキャラクター)



「さがの〇〇こ」〇〇に入る言葉はなんでしょう？

応募方法

①畜産協会ホームページ応募フォーム
<https://saga-chikusan.jp/event>



②E-mail
websagachikusan@sachiku.or.jp

③ハガキ
〒840-0803 佐賀県佐賀市栄町
2番1号 JA会館別館2階

記載していただく事項

- ①名前（フリガナ）
- ②ご住所
- ③電話番号

- ・ご応募はお一人様1回までとさせていただきます。
- ・当選者さまの情報の変更などにより当選のご連絡がつかない場合や、誤った情報を記載された場合は、理由を問わず当選資格を無効とさせていただくことがあります。

お問合せ先：佐賀県馬事畜産振興協議会事務局 ☎0952-24-7121

主催：佐賀県馬事畜産振興協議会

協賛：佐賀県畜産協会・佐賀県養鶏協会・佐賀県養豚協会・佐賀県養蜂協同組合
福岡県畜産協会・長崎県馬事畜産振興協議会・宮崎県馬事畜産振興協議会
鹿児島県馬事畜産振興協議会・沖縄県馬事畜産振興協議会



あなたもチャレンジ！

ホウレンソウのトンネル栽培 冬の寒さでおいしさアップ

成松次郎
園芸研究家

ホウレンソウの生育適温は、15～20度で涼涼

な気候を好みます。耐寒性は強いですが暑さには弱く、25度になると生育が衰えます。冬取りは収穫価が高く、甘味も増し最もおいしいです。中間地から暖地の作型となります。

【品種】秋～冬まきでは、寒さに強く、低温でもよく伸びる品種「オシリス」(サカタのタネ)、「伸兵衛」(タキイ種苗)など、特徴のある品種では、葉に切り込みの多い「タキイのみ」(タキイ種苗)、寒締め栽培向きには葉に縮みのある「雪美菜02」(雪印種苗)などがあります。

【畑の準備】ホウレンソウは酸性土を嫌うため、事前に1平方m当たり苦土石灰150gを畑全体に散布して、よく耕しておきます。次に、1平方m当たり化成肥料(NPK各成分10%)200gと堆肥2tを土とよく混和しておきま

す(図1)。

【畠立て】幅60～80cm、高さ10～15cmの栽培床を作り、平らになります。畑が乾燥しているときは、灌水(かんすい)して土壤水分が適度な状態にしておきます。マルチ栽培では15cm間隔の黒色穴開きシートを使います。

【種まき】栽培床は平らになります。条間15cm、深さ2cm程度のまき溝を切り、1cm間隔に種まきします(図2)。1cmくらい覆土をし、たつぱり灌水します。

【トンネルの被覆】トンネル資材は有孔フィルムを使用すれば口中は適温になります。生育の徒長を防げます(図3)。

【間引きと追肥】1回目は発芽がそろったときに込み合っている所を抜き取り、その後、2、3回に分けて間引き、1本立ちにします。マル

チなしの栽培では最終的に株間を5、6cmにします(図4)。また、草丈10～15cmの頃、1平方m当たり化成肥料30gを追肥し、株元に軽く土寄せします(図5)。

【収穫】草丈25cmくらいを収穫の目安にしますが、30cm程度になつてもホウレンソウ本来のおいしさは変わりません。株元の根を鏝やすみで切り取り、枯れ葉を除いて200gのくらいに束ねます。なお、寒締め栽培は収穫2、3週間前にトンネルを開放し、寒さにさらします。葉が厚くなり、放射状に広がつたら収穫します。



図1 畑の準備

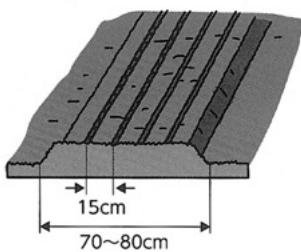


図2 種まき



図3 トンネルの被覆

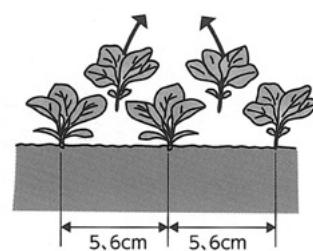
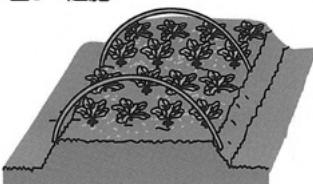
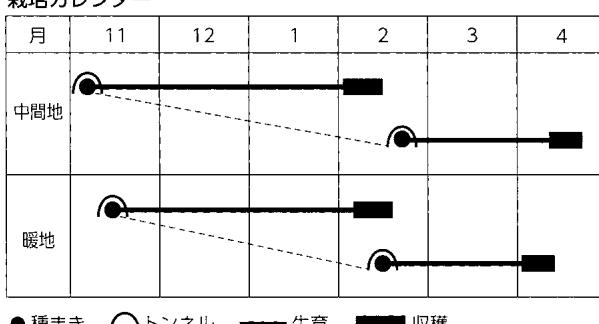


図4 間引き(最終)



栽培カレンダー



*関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。



射手座 【全体運】問題は多くても、やるべきことは見えてきます。全て丸くは収まらないで取捨選択を。大切なことを優先して◎

(11/23～12/21) 【健康運】疲れを感じたら足浴でリフレッシュ 【幸運を呼ぶ食べ物】ヤマトイモ



牛乳をもっと食卓に

おいしい ミルクレシピ

サツマイモの甘味に牛乳のこくをプラス
サツマイモ入りミルク赤飯

材 料 (2人分)

もち米	1合
小豆	25g
水	200ml
牛乳	50ml
サツマイモ	1/2本 (75g)
粗塩	小さじ1
水	大さじ1
黒ごま	大さじ1

作 り 方

- 1 サツマイモは厚さ1cmのいちょう切りにする。
- 2 もち米は洗って30分以上浸水させる。小豆は洗い、一度ゆでこぼし、鍋に小豆と水を加え、ふたをからして豆が軟らかくなるまで30分煮る。ざるにあげ、煮汁は取っておく
- 3 炊飯器にもち米、牛乳、よく冷ました煮汁を1合の目盛りより少なめに入れ、表面に小豆とサツマイモをのせて炊く。煮汁が少ない場合は、水を足す。
- 4 ごま塩を作る。フライパンに粗塩と水を加え、加熱する。ふつふつしてきたら黒ごまを加え、水分を飛ばすように粉を吹くまでいり上げる。
- 5 器に③を盛り、④をかける。

出典●一般社団法人Jミルク「乳和食サイト」
レシピ●料理家・管理栄養士 小山浩子さん

知りタイガーのJA虎の巻

知りタイガーのJA虎の巻

第29回
JA全国大会決議
JAグループの実践

[今回のテーマ]



持続可能な地域づくりには、次世代を担う若者や新規就農者が農業現場やJA運営で活躍することが欠かせないよね。JAグループでは、どんな取り組みをすすめているの?



JA全青協ポリシーブックの概要



▶ 盟友・地域の課題について盟友同士で解決策を議論してまとめる

「政策」
要請事項

「方針」
自分たちの行動目標

課題解決に向けて自分たちで努力することを明記することで「要請」に対する理解を求める

要請

協力

理解促進

国、都道府県、市町村など

JA・関係団体など

地域住民や消費者など

農政活動・広報活動双方に活用

資料:JA全青協ポリシーブック2021より引用



JAは、男女を問わず若手農業者等に対し、積極的な青年組織加入の促進や、青年組織盟友の正組合員化をすすめることとあわせて、JA運営への参加・参画の機会増大に取り組んでいます。

県域は、青年組織の活動が活性化するよう、JA事務局への支援や、若手農業者がJA運営に参画するきっかけづくりなどをすすめています。

また、JA・県域は連携して、青年組織の「ポリシーブック」(政策提言集・行動目標)の作成支援や、若手農業者の声を国政等へ届けるための支援などに取り組んでいます。



耕そう、大地と地域のみらい。



山羊座

【全体運】交友関係が活発化。新しい情報も入ってきて新展開が見えてきそう。話し合いながら進める姿勢が好環境をつくります
(12/22~1/19) 【健康運】発酵食品で健康増進。ぬか漬けやかず汁にツキ 【幸運を呼ぶ食べ物】シュンギク

野菜・ムリエ上級アロ

KAORUの

フルーツ パラダイス

イラスト: 小林裕美子

リンゴ

~医者いらずといわれる優れた健康効果~

リンゴのいろいろ

ふじ

日本でも世界でも、最も多く生産されているリンゴの王様。蜜が入りやすくジューシーで、甘味と酸味のバランスが良く、シャキシャキとした食感。

つがる

日本では「ふじ」に次ぐ生産量。果汁が多く、優しい甘さで酸味は少ない。

紅玉

製菓や料理用の定番。濃い紅色で大きさは小ぶり。強い酸味と爽やかな香りが特徴。

シナ/スイート

ジューシーで酸味が少なく甘味が強い。サクサクとした食感。

ジョナゴールド

米国生まれの品種。甘味と酸味のバランスが良く、生食やジュースなどの加工用として人気。

王林

果肉はやや堅めで、果汁が豊富。酸味がほばなく、甘味と芳醇(ほうじゅん)な香りが強い。

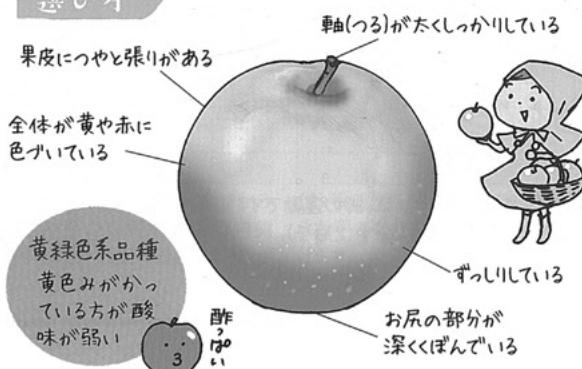
シナ/ブレード

香り豊かで果汁も豊富。しっかりした甘味の中に爽やかな酸味があり、パリパリとした食感が特徴。

姫りんご

ピンポン玉・サイズのかわいい見た目。果肉はやや堅め。甘味と酸味が強く、製菓用や觀賞用として人気。

選び方



保存方法

冷蔵保存

高湿度・低温で保存



1つずつポリ袋に入れるかラップに包み、冷蔵庫の野菜室へ

新聞紙に包んで入れるとより長持ち!

冷凍保存



くじ切りにして塩水にさらし、水分を拭き取り保存袋に平らに並べて冷凍庫へ1ヶ月程度保存できる

リンゴのチカラ

欧米では「1日1個のリンゴは医者を遠ざける」とも



カテキン
ポリフェノールの一種。高血圧やがん予防、老老化防止

ケルセチン
ポリフェノールの一種。動脈硬化やがん予防、老老化防止

カリウム
高血圧予防、むくみ改善



ペクチン
消化促進、便秘改善、アレルギー性疾患の予防

漬しこ・食べ方のコツ

酸化防止

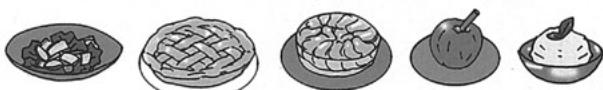
食塩水かレモン水に漬けて変色を防ぐ

すりおろすときは陶器やアラスチックのおろし板を使ってね



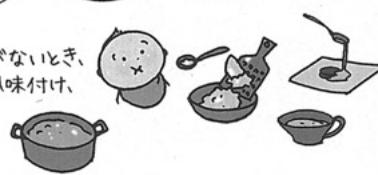
料理・デザートとして

サラダ、アップルパイ、タルトタタン、焼キルン、シャーベットなど



すりおろし

離乳食、風邪など食欲がないとき、煮込み料理の隠し味や風味付け、ドレッシングやソース



リンゴのビミツ

歴史

起源は約8000年前
人類が食した最古の果物!?



日本
明治時代
本格的な栽培が始まる



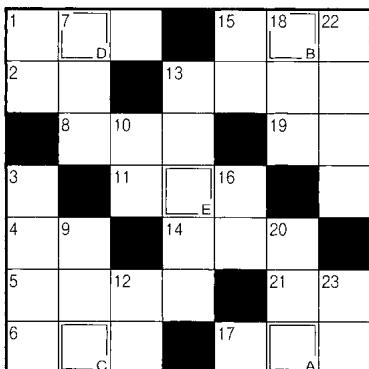
品種改良が盛んに行われ、さまざまな品種が誕生



水瓶座 【全体運】頭の中では成功の絵が描けていても現実は厳しいと実感する場面がありそう。丁寧なコミュニケーションを心がけて
(1/20~2/18) 【健康運】体調管理は計画的に。検診の予定も立てて 【幸運を呼ぶ食べ物】サツマイモ

クロスワード Quiz

二重マスの文字をA～Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？



【タテの力ギ】

- ① 11月3日は文化の日
——天皇の誕生日でもあります

② 浅草寺の表参道入り口に立つ雷

③ とんぶりは、この植物の実を加工したもので

答え&当選者

◆はがきに次の要領で記入してください。
◆〆切 11月11日(金) 消印有効
◆発表 令和4年12月4日誌上
◆「応募の中から抽選で10名の方へ
「全農商品券」を1万円分プレゼントします。
◆応募方法 ハガキに①答え ②郵便番
号・住所 ③氏名・年齢 ④電話番号 ⑤
毎月読むページ ⑥本誌への1通意見を
もれなく記入してください。
◆あて先 〒8440-0007
伊万里市立花町1-200-1
JA伊万里一広報 係

(11) 眼科で視力——を受けた
(12) マラソン選手に沿道から飛ぶことも
(13) クラブを持ってコースを回ります
(14) 兵庫県の——市は子午線のまちとして知られています
(15) イースター島にある巨大な石像
(16) 桃太郎の家来の一員
(17) モミジとも呼ばれる
(18) 不公平ではありません
(19) 今年収穫した米のこと
(20) トランクターを数えるとき
(21) 木々が空中に伸ばすも
(22) きに使う言葉



12月号の主な内容

定価1,027円
(税込み)



お申込みは、経済部ふれあい生活課（☎23-5575）、または最寄りの支所までお願いします。

特集 1

読者に聞きました あなたのお悩み、

解決します！

コロナ禍でなにかと行動が制限される機会もあった2022年も残りわずか。悩み多き一年だった人も多いのでは？ そこで、読者の声をもとに、暮らしの中のお悩みの解決方法を専門家がワンポイントアドバイス。家事、健康、美容から家族の人間関係、生き方まで幅広いテーマで答えます。

第1別冊付録

2023年家の光家計簿 日記付き

感染症、老後、災害……さまざまな不安が渦巻く状況で、家計、資産管理の重要性が高まっています。生活にたいする不安感を減らすための第一歩は、生活にかかるお金を把握すること。読者の家計簿活用術を紹介し、日記帳など家計簿のさまざまな活用法を提案します。

第2別冊付録

人生100年時代の お金ガイド

物価の上昇などにより、お金についての将来不安は増すばかりです。人生の様々な場面で想定されるお金の準備についていっしょに考え、どのように備えるべきか、識者にアドバイスをもらいます。これからのお金にまつわる問題に備える一冊です。



JA伊万里ホームページ
<http://iaimari.saga-ja.jp/>

11月の「プレゼント」の紹介

11月のJA伊万里ホームページ「プレゼント」は日本の代表的柑橘類で、皮が薄く食べやすい『温州みかん』5kgです。

ご応募の方は、ホームページ上にお名前、ご住所、電話番号、メールアドレス、そしてJA伊万里に対するご意見・ご感想を記入の上、11月末日までに送信してください。抽選で3名の方にプレゼントします。

皆様からのたくさんのご廟墓をお待ちしております。



温州みかん

食農教育活動PHOTOギャラリー



黒川小5年生・稲刈り（9月13日）



医王保育園・じゃがいも種植え（9月22日）



久原保育園・稲刈り（9月28日）



大川小5年生・稲刈り（10月5日）



女性部活動PHOTOギャラリー



女性部さわやかツアーフ（8月17日）
博多座 氷川きよし公演



島原鉄道カフェトレイン（9月16日）



東部支所・ぼたん学級 松ぼっくりアート（9月28日）



東部支所・サニープライド スプラウト栽培（9月30日）



東部支所・ドリーム会 グラウンドゴルフ大会（10月11日）



北部支所・ひまわりの会 多肉植物寄せ植え（10月13日）



北部支所・レディースカレッジ園芸コース（9月12日～10月13日）





川内上組班会

西部支所（一里）管内

毎月全員出席です！



(後列左から) 浦川勇二 浦川浩一 浦川武智 浦川綾子
(前列左から) 浦川広子 浦川きぬよ 浦川節枝 山田春美
(敬称略)

毎月17日が定例日となつていて、公民館で開いています。区費やさわやか積金などの集金の他、地区的連絡事項や共同購入のとりまとめを行つた後は世間話に花が咲きます。「普段はなかなか会う機会がないので、ここがみんなで話せる貴重な場です」と話されま

した。

地区の行事は4月の弘法さんや12月の大祭など様々あります。新型コロナウイルスの影響でここ数年は全て中止していましたが、今年の大祭から行事を開催するかどうか、慎重に検討されています。早く元通りの日常に戻るのを切に願われています。

旅行もコロナ禍前は毎年2月にみんなで出かけられていて、送迎バスで呼子ヘイカを食べに行くなど楽しまれていたそうです。「旅行が一番楽しみです。今年こそは行きたいですね」と声を合わせて話されました。

8世帯が毎月全員出席されるそうで、またよりのよさを感じました。皆さん積極的に話されてとても活気がある班会でした。

タイスガイ

若手で農業を盛り上げていきたい

●仕事について
大学を卒業して実家で就農しました。今年で3年目になります。
ぶどうの栽培をしていて、両親や農家の先輩方から学びながら栽培技術を勉強中です。
技術を習得して、安心安全な美味しいぶどうを作れるように頑張ります。

●趣味・休日の過ごし方
海に行くことが好きで、休みの日はよく行っています。素潜りで魚などを捕ったりもします。
あと、ピアノやバイクなども好きです。
まだまだやりたいことはたくさんあるので、いろんな事に挑戦したいです。

●理想の女性像
胆力がある方や虫が大丈夫な方です。

●農業・JAについて
今は農業をする若い人が少ない状況です。若い人にもっと農業に興味を持ってもらって、新規就農者が増えてほしいと思います。若手で農業を盛り上げていきたいです。

熊川 治憲さん (24)

南波多支所管内

プロフィール

1998年1月生まれ
星 座 みずがめ座
血液型 A型

はつらつ人生

哲昭さんは市内の高校卒業後、京都府の種苗会社の園芸専修学校に通われたのち伊万里で就農されました。きゅううり栽培を5年続けられましたが、オイルショックにより様々な物が値上がりし栽培を断念され、その後は会社員として66歳まで勤められました。今は若い時からずっと作られていて、現在は1.9haを栽培されています。

房代さんとは24歳の時に結婚。房代さんは市内の縫製会社に事務職として勤務されました。野菜や漬物、パン作りなどが趣味で、漬物は周りの友人から「買ってでも食べたい」と言われるほど好評だそうです。

ご夫婦での一番の思い出は富士山に登山に行ったことで、哲昭さんが独身時代に登った際に見た景色が素晴らしいから、二人で見たいと登られたそうです。しかし「天気が悪く何も見えなかった」と当時を思い出し、笑みを浮かべて話されました。房代さんはその

●お詫びと訂正●

10月号の「はつらつ人生」にて間違った表記がございました。
深くお詫びしますとともに以下
の通り訂正させていただきます。

〔誤〕趣味：美智子さん
〔正〕趣味：敏子さん

●これからの楽しみは？

お二人とも・孫の成長

●お互いに一言！

〈哲昭さんから房代さんへ〉
体に気を付けてこれからもよろしくお願
いします。
〈房代さんから哲昭さんへ〉
食生活に気を付けてずっと元気でいて
ください。

時見れなかった景色を1年後に友人と登山し、無事に見ることができたそ
うです。

哲昭さんはコロナ禍の中、自宅にピザ窯とBBQ窯を自作されていて、「今まで大勢で集まることが難しかったが、コロナが収束した際には家族や友人たちを呼んでBBQなどをたくさん開きたいですね」とこれから先の事を楽しみにされていました。

とても明るく元気なお二人で、たくさん話を聞かせていただきま
した。あっという間の楽しい時間を過ごすことが
できました。



中央支所管内

松尾 哲昭さん（73）
房代さん（73） ご夫婦

趣味：哲昭さん…船釣り、
ボウリング
房代さん…パン、漬物、野菜
作り、ボウリング

実家は農家でなく昭和59年に結婚を機に大川町駒鳴に移り住むことになりました。はじめは会社勤めをしていましたが、家族の体調不良により梨農家として33歳より就農しました。当時、駒鳴地区的果樹農家は30数件あったと思いま
すが、現在は半分以下となり14戸で生産に努めています。施設栽培を中心とした主力の幸水・豊水・あきづき・新高（早生から晩成種まで）品種構成・労働バランスを考え約114ha程生産しています。

反面、生産者どうし会う機会が減り寂しく思うところです。JAには地域農業がこれ以上衰退しないように対策をとっていただき、私たち生産者は地域の仲間と共にこれからの人へ繋ぎ渡したいと思
います。



平山幸雄さん（69歳）
東部支所



地域の仲間と共に

コロナ禍や世界情勢不安のなかではありましたが4年産は順調に梨の生産が終わろうとしています。令和2年まで大川梨選果場の役員を務めていました。当時はコロナウイルス感染拡大が最も危険視されており地域の農業経営はこれからどうなるのだろうと本当に心配しましたが、大きな影響もなく胸を撫でおろしたところです。

令和3年は選果場が統合され選果作業への出役や雑事がほぼなくなり栽培管理等においても時間に余裕がもてるようになりました。

JAには地域農業がこれ以上衰退しないように対策をとっていただき、私たち生産者は地域の仲間と共にこれからの人へ繋ぎ渡したいと思
います。

自分たちが食べる食料は、
できるだけ自分たちの国でつくる

こく しょく こく さん

国消国産

白くて艶やかなお米、まろやかでコクのある牛乳、新鮮でヘルシーな野菜、みずみずしくて爽やかな果物、
うまみがきゅっと詰まったお肉、味わい深いお茶、そして皆に元気を与える美しいお花。

自分たちが食べる食料はできるだけ自分たちの国でつくる。

そんな、「国消国産(こくしょくこくさん)」という考え方が、いま改めて注目されています。

現在の日本の食料自給率はカロリーベースで38%[△]約6割を輸入に頼っている状況です。

もしも日本の農家さんが少なくなり、海外からの輸入も制限されてしまったら……

わたしたちが食するものはなくなってしまうかもしれません。

これからも、この日本という土地で豊かな実りが絶えることのないよう、
おいしい食卓と、その食卓を囲む笑顔が絶えることのないように。

そのため、わたしたちができるこなうことなんだろう?

乃木坂46は、国産の食材を「おいしく笑顔でいたしたこと」で、農家の皆さんを応援します。

推します、国消国産。

日本の未来を支える農業。乃木坂46は、JAグループの「国消国産」を応援します。

QRコード

メンバーガが生産現場で奮闘する動画を公開中!
楽しんで学べるコンテンツがたくさん!
ぜひアクセスしてください!

乃木坂46 国消国産

JAグループ 耕そう、大地と地域のみらい。

46 乃木坂

黄金色に実った稻の刈り取りも進み実りの秋を迎えた。たくさんの〇〇の秋という言葉がある中で、実りの秋や食欲の秋などの食に関する言葉がすぐに思い浮かぶのではないでしょうか。この季節は多くの農産物が収穫されます。JA伊万里管内には4つの直売所があり、美味しい農産物が並んでいますので、近くに来られた際はぜひ立ち寄りください。

先日、子供の運動会を見に行きました。コロナ禍なので午前中の数時間だけでしたが、踊ったり走ったりした姿を見れてとてもよかったです。普段はあまり言うことを聞きませんが幼稚園ではきちんと出来ているみたい

です(笑)5歳とまだだ小さいですが、最近は出来なかつたことが色々出来るようになり、子供の成長は早いなと実感しています。子供の期間はあつという間。成長していく姿をしっかりと見届けていきたいです。(樋口)

編集後記